

定期作況報告

平成25年5月
(5月20日現在)

北海道立総合研究機構 北見農業試験場

1. 気象経過

1) 前年9月以降の経過

9月：上旬・中旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。下旬の最高気温は平年より高く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。日平均気温の月平均は19.6℃で平年より4.1℃高かった。降水量は上旬が平年並で、中旬は平年より多く、下旬は少なかった（月合計115.5mmで平年の105%）。日照時間は上旬が平年よりやや多く、中旬は平年並で、下旬は平年よりやや少なかった（月合計155.8時間で平年の95%）。

10月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温、平均気温はともに平年並であった。下旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。日平均気温の月平均は9.3℃で平年より0.6℃高かった。降水量は上旬が平年並で、中旬・下旬が平年より極めて多かった（月合計133.0mmで平年の195%）。日照時間は上旬・中旬が平年並で、下旬は平年よりやや少なかった（月合計131.3時間で平年の80%）。

11月：上旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。下旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年並で、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は2.5℃で平年より0.8℃高かった。降水量は上旬・中旬が平年より極めて多く、下旬は平年並であった（月合計153.0mmで平年の343%）。日照時間は上旬・中旬が平年より少なく、下旬は平年並であった（月合計88.0時間で平年の66%）。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温、平均気温はともに平年よりやや高かった。中旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年よりやや低かった。下旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-7.7℃で平年より1.3℃低かった。降水量は上旬が平年より極めて多く、中旬が平年並で、下旬は平年より少なかった（月合計148.5mmで平年の260%）。日照時間は上旬・中旬が平年並で、下旬は平年よりやや多かった（月合計139.0時間で平年の112%）。

1月：上旬・中旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。下旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は-11.6℃で平年より2.1℃低かった。降水量は上旬・中旬が平年より少なく、下旬は平年より多かった（月合計22.5mmで平年の46%）。日照時間は上旬が平年より多く、中旬が平年よりやや多く、下旬は平年並であった（月合計156.0時間で平年の121%）。

2月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はともに平年よりやや低かった。下旬の最高気温、最低気温はともに平年より低く、平均気温は平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-9.0℃で平年より0.3℃低かった。降水量は上旬・中旬・下旬ともに平年より少なかった（月合計3.0mmで平年の10%）。日照時間は上旬・中旬がともに平年よりや

や多く、下旬は平年並であった（月合計163.1時間で平年の116%）。

3月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年より低く、平均気温は平年並であった。下旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は-3.3℃で平年より0.2℃低かった。降水量は上旬が平年より少なく、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年より少なかった（月合計11.0mmで平年の32%）。日照時間は上旬・中旬が平年並で、下旬は平年よりやや多かった（月合計194.0時間で平年の117%）。

3) 融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年並みで、平均気温は平年よりやや低かった。下旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年並みで、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は3.9℃で、平年と同等であった。降水量は上旬が平年より極めて多く、中旬は平年並で、下旬は平年よりやや少なかった（月合計63.0mmで平年の118%）。日照時間は上旬・中旬はともに平年並みで、下旬は平年よりやや少なかった（月合計158.5時間で平年の94%）。

5月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。中旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年並で、平均気温は平年より低かった。降水量は上旬が平年より少なく、中旬は平年よりやや多かった。日照時間は上旬・中旬ともに平年より少なかった。

なお、根雪始は平年より9日早い11月27日、融雪期は平年より1日早い4月10日で、根雪期間は平年より8日間長い135日間であった。耕鋤始は平年より12日早い4月17日であった。

4) 季節表

項目 年次	前年 初霜 月.日	前年 降雪始 月.日	前年 根雪始 月.日	融雪期 月.日	根雪期間 日数	耕鋤始 月.日	降雪終 月.日	晩霜 月.日
本年	平成24年 10.22	11.15	11.27	平成25年 4.10	135	4.17	5.8	5.9
平年	10.11	10.31	12.6	4.11	127	4.29	5.5	5.11
比較	11	15	△9	△1	8	△12	3	△2

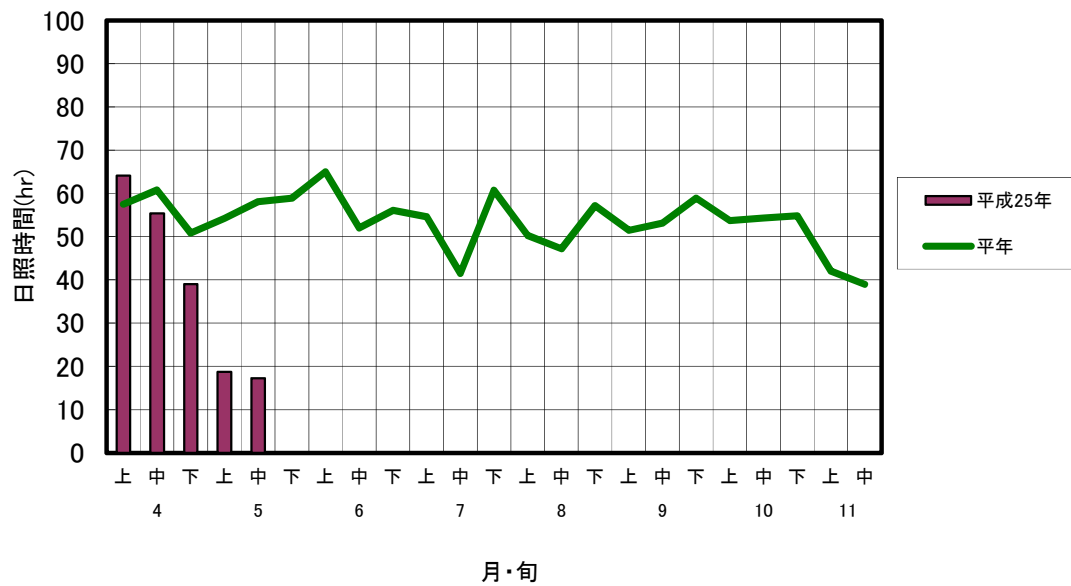
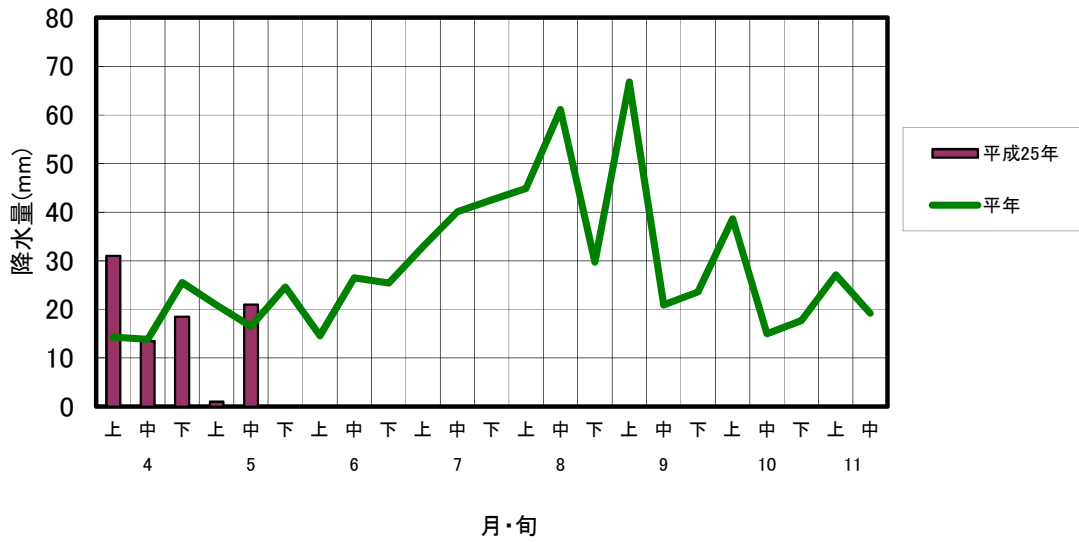
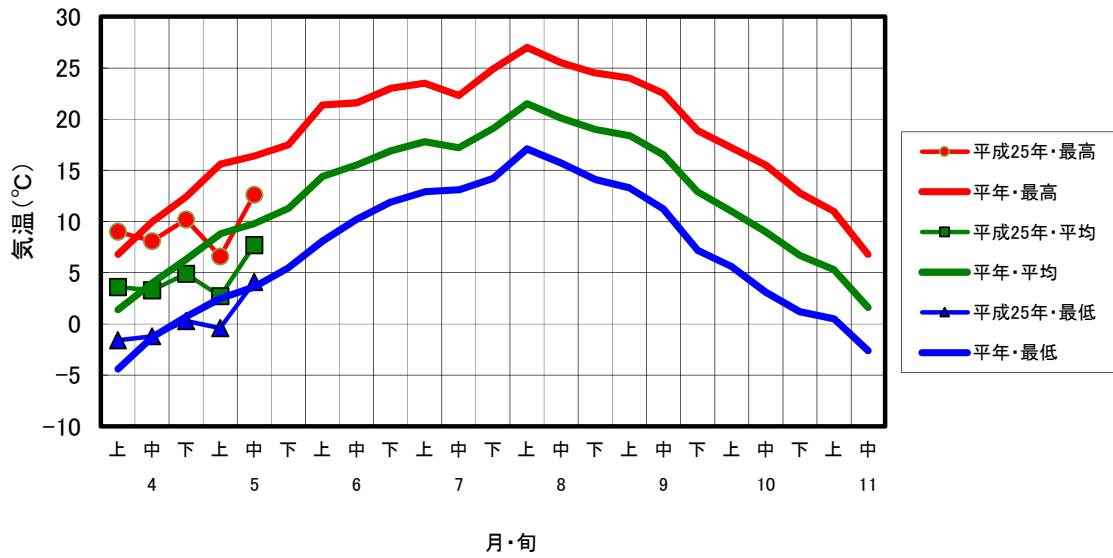
注) 観測は北見農試（訓子府町弥生）で行い、平年値は前10か年の平均値である。

5) 気象表

月・旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
9	上	20.8	18.1	2.7	26.2	23.7	2.5	16.0	13.0	3.0	71.5	62.7	8.8	62.7	49.9	12.8
	中	21.4	15.7	5.7	26.3	21.8	4.5	17.4	10.2	7.2	30.0	20.9	9.1	53.8	52.5	1.3
	下	15.7	12.5	3.2	20.3	18.6	1.7	11.4	6.8	4.6	14.0	26.7	△12.7	39.3	60.8	△21.5
10	上	12.0	11.0	1.0	17.3	17.3	0.0	7.3	5.7	1.6	38.0	42.7	△4.7	48.0	52.6	△4.6
	中	9.4	8.9	0.5	14.8	15.6	△0.8	3.3	3.0	0.3	61.5	8.9	52.6	49.3	56.4	△7.1
	下	6.5	6.5	0.0	10.9	12.7	△1.8	1.8	1.0	0.8	33.5	16.7	16.8	34.0	55.8	△21.8
11	上	6.8	4.9	1.9	9.7	10.8	△1.1	4.2	-0.2	4.4	101.0	17.2	83.8	15.0	44.8	△29.8
	中	2.7	1.3	1.4	6.1	6.7	△0.6	-0.8	-3.2	2.4	42.0	16.1	25.9	23.8	42.2	△18.4
	下	-1.9	-0.9	△1.0	2.3	4.3	△2.0	-6.1	-5.8	△0.3	10.0	11.4	△1.4	49.2	45.6	3.6
12	上	-3.6	-4.2	0.6	0.7	1.0	△0.3	-8.4	-9.6	1.2	130.0	20.3	109.7	37.9	40.6	△2.7
	中	-8.2	-6.7	△1.5	-2.2	-1.0	△1.2	-13.2	-12.4	△0.8	16.0	16.9	△0.9	42.6	39.8	2.8
	下	-10.9	-8.0	△2.9	-4.4	-2.1	△2.3	-17.9	-14.5	△3.4	2.5	20.0	△17.5	58.5	43.9	14.6
1	上	-13.2	-8.7	△4.5	-6.7	-2.8	△3.9	-19.3	-14.8	△4.5	0.5	20.0	△19.5	55.8	36.9	18.9
	中	-13.2	-10.4	△2.8	-6.9	-4.4	△2.5	-19.6	-16.6	△3.0	0.0	15.2	△15.2	50.4	41.9	8.5
	下	-8.5	-9.5	1.0	-2.8	-3.5	0.7	-14.3	-16.3	2.0	22.0	13.4	8.6	49.8	50.3	△0.5
2	上	-6.7	-9.5	2.8	-1.2	-3.3	2.1	-13.4	-16.6	3.2	1.5	3.1	△1.6	60.5	49.4	11.1
	中	-10.4	-8.9	△1.5	-4.5	-2.8	△1.7	-17.1	-15.8	△1.3	0.0	13.6	△13.6	55.0	45.3	9.7
	下	-10.2	-7.3	△2.9	-2.7	-1.0	△1.7	-17.4	-15.0	△2.4	1.5	13.8	△12.3	47.6	45.8	1.8
3	上	-5.3	-5.6	0.3	0.8	0.1	0.7	-12.4	-12.4	0.0	4.0	12.0	△8.0	50.4	52.6	△2.2
	中	-2.4	-2.6	0.2	4.3	2.7	1.6	-11.1	-9.0	△2.1	6.5	10.3	△3.8	61.4	51.3	10.1
	下	-2.3	-1.2	△1.1	2.9	3.9	△1.0	-9.4	-6.7	△2.7	0.5	12.5	△12.0	82.2	62.5	19.7
4	上	3.6	1.4	2.2	9.0	6.8	2.2	-1.6	-4.4	2.8	31.0	14.3	16.7	64.1	57.5	6.6
	中	3.3	4.0	△0.7	8.1	10.0	△1.9	-1.2	-1.3	0.1	13.5	13.8	△0.3	55.4	60.8	△5.4
	下	4.9	6.3	△1.4	10.2	12.4	△2.2	0.3	0.7	△0.4	18.5	25.5	△7.0	39.0	50.8	△11.8
5	上	2.7	8.8	△6.1	6.6	15.6	△9.0	-0.4	2.5	△2.9	1.0	20.9	△19.9	18.7	54.2	△35.5
	中	7.7	9.8	△2.1	12.6	16.4	△3.8	4.1	3.6	0.5	21.0	16.5	4.5	17.3	58.1	△40.8
月	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
9月	19.6	15.5	4.1	24.6	21.4	3.2	15.2	10.0	5.2	115.5	110.3	5.2	155.8	163.3	△7.5	
10月	9.3	8.7	0.6	14.3	15.1	△0.8	4.1	3.2	0.9	133.0	68.3	64.7	131.3	164.7	△33.4	
11月	2.5	1.7	0.8	6.0	7.3	△1.3	-0.9	-3.1	2.2	153.0	44.6	108.4	88.0	132.6	△44.6	
12月	-7.7	-6.4	△1.3	-2.1	-0.7	△1.4	-13.3	-12.3	△1.0	148.5	57.2	91.3	139.0	124.2	14.8	
1月	-11.6	-9.5	△2.1	-5.4	-3.6	△1.8	-17.6	-15.9	△1.7	22.5	48.5	△26.0	156.0	129.1	26.9	
2月	-9.0	-8.7	△0.3	-2.8	-2.4	△0.4	-15.9	-15.9	0.0	3.0	30.5	△27.5	163.1	140.5	22.6	
3月	-3.3	-3.1	△0.2	2.7	2.3	0.4	-10.9	-9.3	△1.6	11.0	34.8	△23.8	194.0	166.3	27.7	
4月	3.9	3.9	0.0	9.1	9.7	△0.6	-0.9	-1.7	0.8	63.0	53.6	9.4	158.5	169.4	△10.9	

注) 観測値は気象庁ホームページの気象統計情報で公開している置戸町境野のアメダスによる。
 観測統計の解説は<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/kaisetu/index.html>を参照。
 本年の値は確定前の速報値を含む。平年値は前10か年の平均値である。
 前年9月下旬および10月下旬の値はすべての気象要素が信頼性のやや劣る準正常値である。

6) 気象経過のグラフ



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立総合研究機構北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、オホーツク管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作況：やや不良

事由：播種は平年より3日遅い9月19日に行った。播種後の気温は高かったが種子の休眠が深かったため出芽期は平年より4日遅い9月28日であった。出芽期以降の平均気温は平年並から高く推移し、越冬前の草丈は平年並であった。茎数は平年より少なかったが、越冬に必要な生育量は十分確保できていた。根雪始は平年より9日早い11月27日、融雪期は平年より1日早い4月10日で、根雪期間は平年より8日間長かった。なお、調査圃場の融雪期は融雪剤を散布したため、観測点より10日程度早い4月1日であった。雪腐病の発生は少なかった。融雪期以降、気温は全般に低く経過しており、生育は緩慢である。このため、草丈は平年より低く、茎数も平年よりやや少ない。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	きたほなみ		
	本年	平年	比較
播種期 (平成24年月.日)	9.19	9.16	3
出芽期 (平成24年月.日)	9.28	9.24	4
草丈(cm) (平成24年11月20日)	19.1	19.4	△0.3
草丈(cm) (平成25年5月20日)	30.3	37.3	△7.0
茎数(本/m ²) (平成24年11月20日)	1301	1649	△348
茎数(本/m ²) (平成25年5月20日)	1448	1535	△87

注) 平年値は前7か年中、平成19年(最凶)、24年(最豊)を除く5か年の平均。

2) 春まき小麦 作況：やや不良

事由：融雪期は平年より1日早い4月10日であったが、調査圃場は融雪剤散布により10日程度融雪が早まった。播種期は平年より5日早い4月15日であったが、播種後の気温が全般に低く推移したことから、「春よ恋」の出芽期は平年より1日遅かった。出芽後の5月上旬から中旬は気温が低かったため、草丈、茎数は平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	春よ恋			はるきらり(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.15	4.20	△5	4.15	4.20	△5
出芽期 (月.日)	5.6	5.5	1	5.9	5.4	5
草丈(cm) (5月20日)	9.4	14.8	△5.4	9.5	15.5	△6.0
茎数(本/m ²) (5月20日)	337	360	△23	335	371	△36

注) 「春よ恋」の平年値は前7か年中、平成18年(最豊)、21年(最凶)を除く5か年の平均。

「はるきらり(参考)」の平年値は前6か年の平均。

3) てんさい

作 況：やや不良

事 由：移植栽培の播種は平年並の3月22日に行ったが、育苗中は平年より低温傾向であったため生育はやや遅れた。移植は平年より1日遅い5月8日に行った。移植時以降土壌水分が豊富であったため活着は順調であったが、引き続き低温傾向に推移したため、生育はやや遅れている。以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			リッカ（参考）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期（月・日）	3.22	3.22	0	3.22	3.22	0	5.8	5.4	4
移植期（月・日）	5.8	5.7	1	5.8	5.7	1	—	—	
出芽期（月・日）	—	—		—	—		未達	5.17	—
草丈（cm）	3.9	4.5	△0.6	4.6	4.9	△0.3	—	—	
生葉数（枚）	3.8	4.2	△0.4	4.0	3.8	0.2	—	—	

注1) 平年値は前7か年中、平成21年（最豊）、22年（最凶）を除く5か年の平均。

注2) 直播「リッカ」は参考品種、平年値は前3か年の平均。

4) 牧 草（チモシー）

作 況：不良

事 由：融雪期は4月10日と平年より1日早く、萌芽期は平年より2日早い4月20日であった。冬損程度は平年並、春の被度は100%であった。萌芽後の平均気温は、平年よりやや低く～極めて低く推移したため、5月18日現在の草丈は平年を大きく下回った。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	ノサップ		
	本年	平年	比較
萌芽期（月・日）	4.20	4.22	△ 2
冬損程度	1.0	1.5	△ 0.5
被度(%)（5月18日）	100	100	0
草丈(cm)（5月18日）	22	32	△ 10

注) 平年値は前7か年中、平成18年（最豊）、21年（最凶）を除く5か年の平均。

冬損程度は1：無または微～9：甚。

5) たまねぎ

作 況：やや不良

事由：播種は、早生種「改良オホーツク1号」では平年より1日早い3月1日、晩生種「スーパー北もみじ」では平年より2日遅い3月11日に行った。出芽期は、「改良オホーツク1号」では平年並であり、「スーパー北もみじ」では平年より2日遅かった。育苗期間中の気温は低めに推移したが、苗の生育は概ね順調であり、移植時の苗質は、両品種とも草丈が平年をやや上回ったものの、生葉数、葉鞘径は平年並であった。しかし、4月中旬以降の降水と低温・寡照条件により、ほ場の乾きがやや遅れ、移植は「改良オホーツク1号」では平年より5日遅い5月10日、「スーパー北もみじ」では平年より9日遅い5月20日となった。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	3.1	3.2	△1	3.11	3.9	2
出芽期 (月.日)	3.15	3.15	0	3.24	3.22	2
移植期 (月.日)	5.10	5.5	5	5.20	5.11	9
草丈(cm) 移植時	29.6	25.5	4.1	26.6	23.8	2.8
生葉数(枚) 移植時	3.1	3.2	△0.1	3.1	3.3	△0.2
葉鞘径(mm) 移植時	4.6	4.0	0.6	4.2	3.9	0.3

注) 平年値は前8か年中、平成17年(最豊)、20年(暴風雨被害により成績を参考扱いとしたもの)、22年(最凶)を除く5か年の平均。

付表1 各作物の耕種概要

作物名	一区面積 (㎡)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/㎡)	播種量 (kg/10a)	株数 (株/10a)
1. 秋まき小麦	7.2	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	255	-	-
2. 春まき小麦	7.2	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	340	-	-
3. とうもろこし	11.2	3	緑肥えん麦	75.0	17.8	1	-	-	7,491
4. 大豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
5. 小豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
6. 菜豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
7. ばれいしょ	37.8	3	緑肥えん麦	75.0	30.0	1	-	-	4,444
8. てんさい	39.6	3	緑肥野生えん麦	60.0	23.8	1	-	-	7,003
9. 牧草 (チモシー)	2.7	4	緑肥えん麦	30.0	条播	-	-	2.0	-
10. たまねぎ	10.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	-	-	31,750

付表2 各作物の耕種概要

作物名	施肥量 (kg/10a)						備考
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
1. 秋まき小麦	6.0	20.0	9.7	3.8		起生期追肥 N:3.0	2年目草地 年間3回分施
2. 春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0			
3. とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0	3,000	炭カル:150	
4. 大豆	1.8	15.0	7.8	3.0			
5. 小豆	4.0	20.0	11.2	4.0			
6. 菜豆	4.0	17.3	8.0	3.3			
7. ばれいしょ	8.0	20.0	14.0	5.0			
8. てんさい	12.9	25.7	10.5	4.8			
9. 牧草 (チモシー)	15.0	15.0	15.0	2.3			
10. たまねぎ	15.0	30.0	9.0	4.5			